

## 三寒四温 = 삼한사온

この季節、よく使われる“三寒四温”皆さんご存知ですよね。今まさにそれで、“3日寒い日が続いた後に、4日暖かい日が続く”この時期特有の気温変化を示す言葉ですが、実はこの現象は、日本よりも朝鮮半島で顕著にみられる気温の変化です。当然、これを意味する言葉があります。それは“삼한사온(サマンサオン)”です。余談ですが、韓国では近年、この季節にPM2.5の濃度が著しく上がることから、“三寒四温”の言葉を文字って「삼한사미(サマンサミ) = 三寒四微」という新造語ができたそうです。この「微」は、PM2.5のことを「초미세먼지(チョミセメンジ) = 超微細ほこり」と呼ぶため、その1文字を当てており、また会話をする時には「초(チョ) = 超」を省いて「미세먼지(ミセメンジ) = 微細ほこり」と言うことが多いそうです。

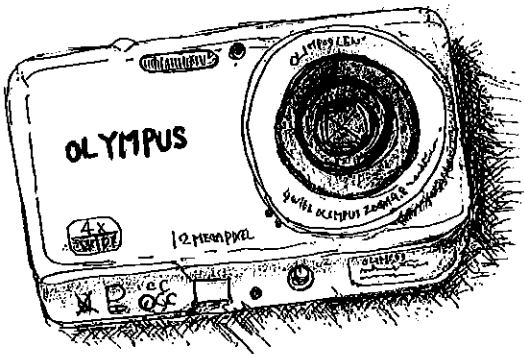
この季節、“三寒四温”で徐々に暖かくなっていくのはいいのですが、同時に多くの花粉が飛散し、花粉症を発症する人も多くなってきます。また、韓国ほどではありませんが、移動性高気圧に伴ってPM2.5の飛来も多くなってきます。コロナ禍でのマスク着用の義務が解消されつつありますが、これから先、コロナ対策というより、花粉症やPM2.5などへの対策として、マスク着用が欠かせない人も多くなってくるのでは。あとしばらくマスクは手放せないかもしれませんね。



## 立つ鳥、跡を濁さず

これもまた有名なことわざ。水鳥が水辺を綺麗なままにして飛び立ったことから「ある期間を過ごした場所、また立ち寄った場所は、綺麗に残したまま去ろう」ということを示しています。学校においては、卒業生が学校を巣立つ前に、「立つ鳥作業」と称して、美化活動を行います。3年生も本校に登校するのはあと14日ほど。まだ公立高校の後期受検(3月7日、8日)がありますので、半数ほどの生徒は最後の追い込みで、なかなか余裕がないと思います。一方、既に進

路が決定した生徒は、心身ともにゆとりがあると思います。それぞれ状況は違いますが、この14日余、ぜひ“立つ鳥、跡を濁さず”の精神で学校生活を送ってほしいと思います。これもまた、“有終の美”につながることなのです。当然、これは1・2年生にも言えることです。今の教室を使うのはあと20日ほど。後輩のために、1年間使った教室をきれいにしておく必要があります。よく公共施設などで「来たときよりも美しく」といった掲示物を目にします。まさしくこれです。学校は公共の施設です。使うごとに古くなるのは当たり前。しかし、心掛け次第で“美しい”状況は維持できます。いよいよ年度末を迎えます。かわいい後輩のため、思い出深い校舎・教室のために、美化活動を徹底して欲しいと思います。



< 立派なカメラ! >